

平成4年5月11日

## 推薦入学について

国立大学協会  
第2常置委員会

### 1. 推薦入学の理念

「推薦入学」は「平成4年度大学入学者選抜実施要項」（平成3年5月28日文高大第178号文部省高等教育局長通知）の中で、「入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、学力検査を免除し調査書を主な資料として判定する方法（推薦入学）」と記され、大学入学者選抜における「特別の選抜」の一つとして位置づけられている。

そして、この「推薦入学」は国立大学では『「推薦入学Ⅰ」（個別学力検査及び大学入試センター試験を免除するもの）と、「推薦入学Ⅱ」（個別学力検査についてのみ免除するもの）』として二つに分類されている。

「推薦入学」という入学者の選抜は、個々の大学・学部が、それぞれの特色に基づいて入学者の選抜を行うのに当たり、一般の選抜とは別に、当該大学・学部がその研究・教育上の目的にふさわしいと考えられる資質を高等学校側に示し、高等学校側がその教育の場で見出された有為の人材について、高等学校長の責任において推薦し、その更なる育成を当該大学・学部へ付託するものであると考えられる。従って、高等学校側としては、真に有為の人材と考える者を厳選し、且つ、その育成を付託する大学・学部について熟慮の上推薦を行うべきものであり、また、この推薦を受けた大学・学部においては、この高等学校長からの推薦書を主な選抜資料とし、必要に応じて本人に面接を行いあるいは小論文を課す等によってその資質を確認し、入学を許可するものと考えられる。

### 2. 推薦入学の実施状況

(1) 推薦入学制度は、一般選抜とは異なる多様な尺度を用いて、その大学・学部の特色にあった個性ある学生を選ぶ目的があり、高校生活を有意義に過ぎせる上でも有効な制度として年々その活用は増大している。共通第一次学力試験がスタートした昭和54年度は、46大学（実施率50.0%）74学部であったが、平成元年度には72大学（実施率75.8%）172学部となり、平成4年度では、78大学（実施率82.1%）209学部となっている。

(2) 推薦入学制度は、「昭和42年度大学入学者選抜実施要項」において導入され、昭和54年度に共通第一次学力試験制度が導入されてからは、共通第一次学力試験を課す推薦入学と共通第一次学力試験を免除する推薦入学との二通りの選抜方式が採用されるようになった。

「平成元年度大学入学者選抜実施要項」の記載からは、個別学力検査及び大学入試センター試験を免除するものを「推薦入学Ⅰ」とし、個別学力検査についてのみ免除するものを「推薦入学Ⅱ」と定めている。

この「推薦入学Ⅰ」、「推薦入学Ⅱ」の実施状況をみると、「推薦入学Ⅰ」は、平成元年度で52大学（54.7%）90学部であったのが、平成3年度では57大学（60.0%）117学部となり、平成4年度では、65大学（68.4%）127学部と年々増加している。一方「推薦入学Ⅱ」は、平成元年度で48大学（50.5%）93学部であったが、平成4年度では46大学（48.4%）96学部と逆に減少している。

推薦入学を実施する大学・学部の特色にあった個性ある学生を選ぶ目的のため、小論文・面接のほか、小テストを実施している大学もある。

この推薦入学制度は、一般の入試の2回の受験機会とは別の、特別の入学者選抜と位置付けられている。

- (3) 推薦入学者数をみると、昭和58年度は2,029人（全入学者に占める率2.3%）であったが、平成元年度には4,781人（同4.8%）となり、平成3年度では6,260人（同6.1%）となっている。

国立大学入学者選抜実施状況について、前期・後期、A日程・B日程別の募集人員、志願者数、合格者数、入学者数と、推薦入学（全数表）及び職業教育を主とする学科等の卒業生を対象とする推薦入学の実施状況は、添付資料の通りとなっている。

### 3. 現状での問題点

推薦入学制度は、選抜方法の多様化を図り、専門分野を専攻するに相応しい適性をもつ受験生を選抜する目的があり、また、不本意入学を避け、その大学への進学を強く希望する意欲ある学生を受け入れることにも有効であるとして、その実施は、年々増加している。しかしその反面、私大を中心として、これを定員確保に利用する傾向や、実施時期の早期化が高校教育を歪めているという批判がある。また、高校側が同一人を2つの大学・学部に推薦（二重推薦）するという実態もある。さらに、推薦入学合格者が、他大学合格を理由に入学辞退するという問題も生じている。

#### (1) 推薦入学の割合の問題

推薦入学の募集人員を明示することなく実施し、入学定員確保のため、これを利用する大学が出現してきたが、これについては、平成3年5月28日文高大第178号文部省高等教育局長通知「平成4年度大学入学者選抜実施要項について（通知）」の中で、「募集人員の募集要項への記載に当たっては、推薦入学等を実施する場合には、それぞれの選抜方法の区分ごとに募集人員を明記すること。」とされている。

国立大学では、推薦入学の人員の割合が全入学人員の50%を越えている大学はなく、

平均10～20%となっている。

## (2) 実施時期の問題

大学によっては、9月、10月に合格者決定を行うなど、実施時期の早期化の傾向があり、高校教育を歪めないよう配慮する必要があるという要請がある。

国立大学では、推薦入学の選抜期日が9月以前の大学はなく、12月以降に実施している大学が約6割となっている。

## (3) 二重推薦の問題

推薦入学制度は、推薦入学の理念で明確になっているように、特別な選抜として一般選抜とは異なる観点にたって、その大学・学部の特色にあった個性ある学生を選ぶことが本来の目的であり、高等学校側が、その目的に相応しいと考え本人もその大学・学部への進学を強く希望する学生を推薦するというものであるから、高等学校側からの推薦は当然1つの大学・学部になるべきものであると考えられる。

このことは、各大学の学生募集要項に明示することになっている。

また、平成元年6月12日付け国大協総第54号で、全国高等学校長協会会長に対して国立大学協会会長代行から、「推薦入学制度の適切な活用について（要望）」要望書が提出されている。

然しながら、平成4年度入学者選抜においても、この趣旨が徹底せず、いわゆる「二重推薦」が尚あとをたない状況にあるので、近く国立大学協会会長から全国高等学校長協会会長宛に「推薦入学制度の適正な推進について（要望）」を送る予定となっている。

## (4) 入学辞退の問題

推薦入学合格者が、他大学に合格したことを理由に、入学辞退をする場合があるがこのことは、推薦入学の趣旨に反することであり、大学と高等学校側との信頼関係をそこなうものである。

このような場合には、推薦した高等学校長から辞退理由書を提出させ、その高等学校側に対して遺憾の意を表明し、当分の間、推薦を受けつけない等の処置が必要であることも考えられが、これは、各大学・学部の判断に任せることになっている。

#### 4. (参 考)「推薦入学」についての規定等

##### ◎「平成5年度大学入学者選抜実施要項」

###### 第11 国立大学の入学者選抜方法等

###### 3 特別の選抜方法

###### (1) 推薦入学

推薦入学を実施する場合の出願の方法、受付期間等は、各大学が適宜定めるものとするが、その判定結果の発表は、個別学力検査及び大学入試センター試験を免除するもの(推薦入学Ⅰ)については平成5年1月22日までに、個別学力検査についてのみ免除するもの(推薦入学Ⅱ)については同年2月10日までに行うものとし、入学手続の締切期限は、推薦入学Ⅰ、推薦入学Ⅱとも同年2月15日までとする。

##### ◎「国立大学の入学者選抜についての平成5年度実施要領」

###### 3 第2次試験への出願について

(f) 推薦入学については、出身高等学校長より推薦を受けた者が、推薦入学について不合格となった場合に備えて、「A日程・前期日程」及び「B日程・後期日程」の合計二つまでの大学・学部に出願することができる。

###### 4 合格者の発表及び合格者の入学手続き期日について

(e) 推薦入学についての結果発表は、大学入試センター試験を課さない場合は1月22日まで、大学入試センター試験を課す場合は2月10日までとし、いずれの場合の合格者についても、2月15日までに入学手続きを行わせる。

##### ◎「国立大学の入学者選抜についての平成5年度実施細目」

###### Ⅲ 推薦入学に関する事項

- (1) 推薦入学についての出願期日は、これを実施する大学・学部の定めるところによる。
- (2) 推薦入学についての合格発表の形式(例えば、推薦を行った高等学校長宛通知等)は、当該大学・学部の定めるところによる。
- (3) 推薦入学の合格者については、2月15日までに入学手続きを行わせるので、他に出願済の大学・学部があっても、その第2次試験を受験することは認められない。
- (4) 推薦入学の合格者は、推薦入学の趣旨からみて当該大学に入学手続きを行い入学するのが当然であるが、特別の事情があり、当該出願者の推薦を行った高等学校長から2月15日までに「推薦入学辞退願」を当該大学・学部へ提出し、その許可を得た場合に限り、その入学辞退を認める。
- (5) 前記(4)の「推薦入学の辞退を許可された者」について、実施要領の3の(f)

によって出願済の他の大学・学部があるとき、その第2次試験を受験することができる。

- (6) 推薦入学の合格者が、2月15日までに入学手続きを完了しないときは、当該大学・学部の推薦入学合格者としての権利を消失する。

この場合、出願済の大学・学部の第2次試験を受験することも認められない。

- (7) 推薦入学を実施した大学・学部は、「推薦入学合格者」及び「推薦入学合格者のうち入学手続きを完了した者」並びに、前記(4)、(5)に示した「推薦入学の辞退を許可された者」の、それぞれの該当者リストを大学入試センターへ通知する。
- (8) 前記(7)についての、当該大学から大学入試センターへの通知は、2月17日までにを行い、大学入試センターはこれを整理して、2月23日以降に、大学・学部からの請求に基づき、その資料を提供する。

◎「平成5年度第2次試験実施上の申し合わせ事項」

- (2) 「推薦入学」と「分離分割方式」との関連については次のとおりとする。
- (a) 従来通りの時期に実施するところの「推薦入学」は、「特別の入学者選抜方法」としての位置付けに変更はない。
- (b) 従って、従来通りの内容・実施時期の「推薦入学」を「一般の入学者選抜方法」の「分離分割方式」の「前期日程」試験又は「後期日程」試験として取り扱うことは出来ない。
- (c) 「推薦入学」の内容・考え方に類似するものを「分離分割方式」の範疇に入れて実施しようとするときには、次の各条件を満たしているものに限ることとする。
- (i) 試験実施の時期を「分離分割方式」の「前期日程」又は「後期日程」と一致させること。
- (ii) 出願資格を「卒業見込者」（いわゆる現役生）に限定しないこと。
- (iii) 出身高等学校長の推薦状の添付を必須条件としないこと。
- 従って、これは「推薦入学」という名称を用いて実施するものではないことになる。

◎「平成5年度国立大学入学者選抜における留意事項について（連絡）」

8. 推薦入学

- (1) 国公立大学の推薦入学（大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含めて）へ出願することができるのは、1つの大学・学部であることを募集要項に明示すること。
- (2) 出身高等学校長より推薦入学（大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含めて）に推薦された志願者は、通常第2次試験について、「A-B」、「A-後期」、「前期-B」、「前期-後期」の併願について、自由に2つまでの大学・学部

を選んで出願することができることとなっているので、この点に留意すること。（平成4年度より改訂適用）

- (3) 推薦入学（大学入試センター試験を課す場合）の出願の際に貼付する「国公立推薦入学用・大学入試センター試験成績請求票」（略称「推薦用」）が平成4年度より新たに設けられたので留意すること。
- (4) 推薦入学における募集人員を募集要項に明示すること。
- (5) 推薦入学の合格者は、当該大学の定める入学手続期間中に入学手続きを行うものとする。この場合、当該推薦入学を実施する大学・学部の定める手続きにより入学の辞退を許可された場合を除き、他の国公立大学・学部の入学許可は得られない旨を募集要項に明示すること。
- (6) 推薦入学合格者で、入学又は入学辞退のいずれの手続きも行わないままとすることのないよう、募集要項及び合格通知書において注意を促すことが望ましいこと。
- (7) 推薦入学辞退手続については、募集要項等に記載しておくこと。

なお、辞退手続、関係書類の様式等は、各大学の定めるところによる。

◎参考資料

「国公立大学推薦入学実施状況」（文部省高等教育局大学課大学入試室資料）

以 上

## 国立大学入学者選抜実施状況

(文部省高等教育局大学課大学入試室資料)

### ○ 日程別実施状況

日 程	年 度	実施大学・学部数	募集人員	志 願 者 数	合 格 者 数	入 学 者 数
前 期	2	38大学 153学部	34,137	135,185	37,550	34,904
	3	50大学 188学部	40,660	148,715	45,151	41,561
後 期	2	38大学 153学部	9,545	81,735	12,115	9,518
	3	50大学 188学部	11,822	91,561	15,394	11,625
A	2	46大学 105学部	24,980	118,882	34,912	26,240
	3	48大学 99学部	25,028	107,421	34,641	25,669
B	2	38大学 109学部	28,410	158,326	41,218	28,918
	3	31大学 84学部	21,910	128,514	33,849	22,336
計	2	95大学 358学部	97,072	494,128	125,795	99,580
	3	95大学 361学部	99,420	476,211	129,035	101,191
	4	95大学 363学部	101,773	486,765	132,283	104,314

(注記 2次募集は除き、特別選抜は含む。)

### ○ 推薦入学(全数表)

	年 度	実施大学・学部数	募集人員	志 願 者 数	合 格 者 数	入 学 者 数
センター 試験を 課す	元	48大学 93学部		4,990	1,890	1,887
	2	48大学 97学部		6,013	2,239	2,236
	3	49大学 97学部	2,668	5,770	2,246	2,245
センター 試験を 免除	元	52大学 90学部		12,508	2,909	2,894
	2	56大学 109学部		15,686	3,628	3,616
	3	57大学 118学部	3,876	17,925	4,025	4,015
計	元	72大学 172学部		17,498	4,799	4,781
	2	76大学 195学部		21,699	5,867	5,852
	3	76大学 202学部	6,544	23,695	6,271	6,260

(注記 募集人員について、平成元年度、2年度は「若干名」表示を含む為合計人員不詳)

### ○ 職業教育を主とする学科等の卒業生を対象とする推薦入学 (上表の内数)

年 度	実施大学・学部数	募集人員	志 願 者 数	合 格 者 数	入 学 者 数
元	31大学 59学部	749	1,179	556	554
2	32大学 60学部	891	1,487	653	652
3	32大学 59学部	891	1,566	661	661

# 参考資料

## 推薦入学実施状況

(文部省高等教育局大学課大学入試室資料)

区分	年度	全大学数	全学部数	全入学者数	推薦入学 実施大学数	実施率	推薦入学 実施学部数	実施率	推薦入学者	全入学者に 占める率
		A	B	C	A'	A' / A	B'	B' / B	C'	C' / C
国立	58	大学 93	学部 356	人 87,790	大学 55	% 59.1	学部 92	% 25.8	人 2,029	% 2.3
	60	94	357	88,103	60	63.8	116	32.5	2,495	2.8
	元	95	357	99,221	72	75.8	172	48.2	4,781	4.8
	3	95	361	102,114	76	<u>80.0</u>	202	56.0	6,260	<u>6.1</u>
国公私 立合計	58	454	1,149	420,458	327	72.0	664	57.8	88,997	21.2
	60	458	1,161	411,993	355	77.5	721	62.1	94,841	23.0
	元	495	1,270	476,786	428	86.5	946	74.5	129,151	27.1
	3	511	1,320	520,889	458	<u>89.6</u>	1,051	79.6	150,176	<u>28.8</u>



# 参考資料

## 推薦入学における選抜資料の使用状況（平成3年度）

（文部省高等教育局大学課大学入試室資料）

区分	全大学学部	推薦入学実施大学学部	面接	小論文	実技検査	健康診断	簡単な学力検査	大学入試センター試験	その他
大学	95	76 (80.0)	75 (98.7)	63 (82.9)	19 (25.0)	68 (89.5)	21 (27.6)	49 (64.5)	54 (71.1)
立 学部	363	202 (56.0)	189 (93.6)	133 (65.8)	20 (9.9)	170 (84.2)	32 (15.8)	97 (48.0)	144 (71.3)
国 大学	511	458 (89.6)	415 (90.6)	293 (64.0)	91 (19.9)	174 (38.0)	259 (56.6)	53 (11.6)	191 (41.7)
公 立									
私 学部									
合 計	1,322	1,051 (79.5)	916 (87.2)	561 (53.4)	116 (11.0)	381 (36.3)	463 (44.1)	105 (10.0)	426 (40.5)

注. ( ) 内の数字は、推薦入学実施大学学部欄については、全大学学部に対する割合を、他の欄については、推薦入学実施大学学部に対する割合を示す。

# 参考資料

## 推薦入学の願書受付・試験日・合格発表（平成3年度）

（文部省高等教育局大学課大学入試室資料）

区 分		1 月	2 月	3 月	4～8月	9 月	10 月	11 月	12 月
国 立	願書受付 大学 学部	19 45(23.1)				5 5(2.6)	19 28(14.4)	<del>37</del> 79(40.4)	22 38(19.5)
	試験日 大学 学部	18 32(16.8)	20 44(23.0)				8 10(5.2)	23 36(18.8)	33 69(36.2)
	合格発表 大学 学部	4 8(4.2)	37 76(39.6)	2 2(1.0)			7 7(3.6)	7 10(5.2)	43 89(46.4)

注. ( ) 内の数字は、全推薦入学実施学部に対する割合を示す。